

地下水の揚水施設の構造等

揚水施設の構造	名称又は番号	1号井戸	
	設置・変更予定年月日	□□ 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	
	さく井年月日 (既設揚水施設は使用開始)	□□ 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	
	深度(地表面下 m) ・側管口径(mm)	深 度 30.0 m、 側管口径 VP φ150 mm	
	ストレーナーの位置 (地表面下 m)	26 m ~ 28 m、 22 m ~ 24 m m ~ m、 m ~ m	
揚水機	種類・名称・形式		
	原動機出力・揚水能力	1.5 kw 45.0 L/分	
	吐出口断面積	4.90 cm ²	
測水定量	種類・名称・形式	羽根車式水道メーター (〇〇電機株)	
	検定年月日	□□ 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	
地下水水位	計測方法(計器名称)	ロープ式水位計	
	静止水位、揚水水位 (地表面下 m)	静止水位 20 m、揚水水位 20 m	
地下水揚水量		8 m ³ 以下/1日平均 240 m ³ 以下/月平均	
地下水の用途		公衆浴場用	
施設数、吐出口断面積の合計、地下水揚水量の合計			
変更前	施設数、吐出口断面積の合計	本	cm ²
	地下水揚水量の合計	m ³ 以下/1日平均	m ³ 以下/月平均
変更後	施設数、吐出口断面積の合計	本	cm ²
	地下水揚水量の合計	m ³ 以下/1日平均	m ³ 以下/月平均
揚水施設担当者 部署名・氏名・住所・連絡先		〇〇(株) △△課 東京都大田区□□ 〇-〇-〇 氏名 〇〇〇〇 電話番号 03-5678-1234	

構造基準を確認

- 注意
- 1 必要に応じ図面を添付すること。
 - 2 複数の揚水施設の設置(変更)の場合は、本様式を揚水施設ごとに作成のこと。ただし、「施設数、吐出口断面積の合計、地下水揚水量の合計」の欄については、1枚目に記入し、2枚目以降には記入しないこと。
 - 3 完成後、揚水試験を実施したときは、その報告書の写しを提出すること。